



伊豫さん。今は、次期の中学生委員募集に向けて動き出しており、さっそく1名手を挙げてくれた中学生がいたそうです。「中学生との意見交換はとても新鮮でした。若い世代とのコミュニケーションが大事だと改めて気づかされました」と田村さん。

「この取り組みは、学校新聞でも取り上げてもらいました。今の子どもたちが卒業し、代替わりしますが、それはまちの応援団が増えていくということなんです。卒業していく子どもたちに今後「も情報共有していきたいです」と、宮川さんは中学生委員の意義を話されます。「大善寺校区の支え合い推進会議では、『知ること・知らせること』がキーワードになっています。もっと住民の皆さんに私達がしていることに興味を持ってもらいたいです。中学生だけでなく様々な世代の声をきいていきたいです」と伊豫さんは今後の展望について述べられました。

「支え合い推進会議には期限や達成しないといけないゴールはありません。柔軟な発想で自分達のまちについて発言できるから、そこにおもしろさを感じますね」と皆さんで熱く締めくくられました。

## 中学生委員、メンバーの気持ち

中学生委員メンバーに意見を聞けたらと、座談会を開催しました。

**Q、立候補した想いや、きっかけを教えてください。**

● Aさん

生まれた時から住んでいるまちのために、何かやってみたいと立候補しました。

● Bさん

生徒会の先輩が地域の人と話をする機会があったと聞き、興味を持ったのがきっかけです。

● Cさん

当時の校長先生に声をかけてもらい、地域のことを知る機会になるし、おもしろそうと思いました。

● Dさん

友達に誘われてメンバーになりました。実際にやってみたら地域の人も優しいし、これまで知らなかった部分も見えてきて楽しかったです。

**Q、今後のこと、また、「支え合い」についてどう考えますか**

● Aさん

一人暮らしをしている高齢者がいます。災害が起きた時に危ないので、何か対策ができないか考えています。若い人と高齢者がもっと仲良くなれたらいいのと思っています。

● Bさん

委員になったことで、地域の活動がたくさん行われていることを知りました。私たちの世代が参加していないのもったいないです。もっと参加しやすい雰囲気作りが大事だと感じました。

● Cさん

地域のイベントに、もっと若い人たちに

も興味を持ってもらいたいです。まずは知ってもらうことが大事だと思います。そのために私達も友達を誘ったりできると思っています。

● Dさん

委員募集のチラシをもらうまで、地域の活動のことは知らなかったです。もっと自分の家のご近所さんを気にかけるようにしたいです。地震があった時、隣の家に大丈夫？と声をかけたけど、それが広がって地域で仲良くコミュニケーションをとったら、防災にもつながると思います。

**Q、委員になってどうでしたか**

● Aさん

会のメンバーは優しい人ばかりでした。楽しかったです。

● Bさん

学校終わりで少しきついと感じることもあったけど、いろいろ知ったり考えたりできたから、自分のためになったと思います。

● Cさん

普段、大人と話すことが少ないので貴重な体験でした。楽しかったです。

● Dさん

委員になって良かったです。企画を考えるのが楽しかったですし、地域のことを考えるという規模の大きさにワクワクしました。

## 取材を終えて

中学生に会のメンバーになってもらうという、新しい取り組みをされている大善寺校区の皆さん。柔軟に積極的な意見を取り入れる大人たちと、街をよくしたいという中学生たちが対等に意見を出し合う明るくて良い雰囲気が、車座で行われる会議の様子や集合写真撮影の際にも伝わってきました。「今後も中学生委員に参加してもらうことは、まちの応援団を増やすこと。その子どもたちが大人になった時が楽しみです」という宮川さんの言葉が印象的でした。



## 久留米市社会福祉協議会

〒830-0027 久留米市長門石1-1-34  
TEL: 0942-34-3035  
FAX: 0942-34-3090

メール: [heartful@heartful-volunteer.net](mailto:heartful@heartful-volunteer.net)  
HP: <http://www.heartful-volunteer.net>

久留米市社会福祉協議会 検索

webサイト

[note—つくる、つながる、とどける。]で「つながるスイッチ!!」を検索してください!

#久留米市 #社協 #地域 #福祉 #地域福祉 #支え合い #防災

つながるスイッチ!!はHPでもwebマガジンでも掲載中

## 大善寺校区 支え合い推進会議 中学生委員募集!

地域の「支え合い」を一緒に考えていきましょう!!

- 支え合い推進会議に中学生が参加
- 学校に協力してもらい、募集チラシを作成・配布
- 次年度も中学生委員を募集。今後も継続していく会議に参加というかたちじゃなくても、小学生や若い世代等、様々な人の声を反映していきたい

